

# 「富田林市水道事業ビジョン(素案)」に対するパブリックコメントの実施結果について

## 1. パブリックコメントの実施状況

### (1) コメントの募集期間

平成29年1月4日～1月31日(28日間)

### (2) コメントの状況

提出数:1通 (方法別…FAX:1通)

コメント内容:3種類/3件

## 2. パブリックコメントの結果

区分		種類/件数
1	水道事業ビジョンの記載内容の見直しを求める意見	2種類/2件
2	本市水道事業の施策等に対する個別・具体的な意見・要望	1種類/1件

### (1) 水道事業ビジョンの記載内容の見直しを求める意見

No.	頁	対象項目	コメント内容	コメントに対する市の考え方
1	50 70 88	第4章 第6章 第7章	井戸水処理の廃止はよくないのではないのでしょうか。	今回の水道事業ビジョンの中で甲田浄水場の水処理施設の廃止を検討したわけではありません。前年度策定いたしました「H27富田林市水道事業財務及び事業計画」の中で費用面、危機管理面、安全面等から検討しました。例えば施設整備については、今後10年間で約34億円の費用が必要となる等、総合的に判断し、井戸水処理の廃止という結果になりました。また、ご指摘のとおり、東日本大震災は海溝型地震であり、被害が津波によるものが多く、井戸の被害は少なかったようですが、熊本地震は断層型地震であったので、井戸水については濁り水で取水停止になったと報告されております。地震の種類により異なってくるので一概に耐震性に優れているとは言えないと考えております。
2	50 70 88	第4章 第6章 第7章	三水源方式を継続する事が本市の水道事業のリスク軽減・安全な水道水の供給に貢献できるのではないのでしょうか。	ご指摘の通り、三水源方式を継続する方が多少ではあるもののリスクは軽減できます。しかし、先述したように、甲田浄水場更新にかかる多大な費用や緊急時の安定給水等、総合的に検討した結果、水処理については廃止することといたしました。また、基幹配水池にはどちらかの水源の水道水を供給できるよう整備を進めており、今後、二水源を最大限活用し、安全・安心な水道水を安定して供給してまいります。

### (2) 本市水道事業の施策等に対する個別・具体的な意見・要望

No.	頁	対象項目	コメント内容	コメントに対する市の考え方
3	—	全体	多くの市民が安全な水道水の供給に重要な関心・期待があるのを感じます。	ご指摘の通り、期待に応えられるように安全な水道水を災害時にも安定しておくことで、市民の皆様の信頼を高めてまいります。